



2023年度 11月 1日 発行

〒904-0022 沖縄市園田2-36-20

諸聖徒保育園 園長 金 汀洙

Tel 098 (933) 0825 Fax 098 (983) 9465

子育て相談ダイヤル 098 (983) 9466

ホームページ <http://shoseito-hoikuen.com>

諸聖徒ひろば

神さまのみ守りの中、全クラスの園児や保護者が集い楽しい運動会を過ごすことができました。さまざまな場面で子ども達のがんばりがあり、一人一人の成長をみんなで喜び合える時間でした。

入場行進で先頭に立ち、みんなをリードしてくれたひまりさんのお母さんに運動会の感想を書いてもらいましたので載せます。

たくさんの応援のもと盛大に行われた運動会。ひまわり組の娘にとって最後の運動会でした。

9月のある日、「運動会で指揮をすることになったよ。後ろにみんながついてきて歩くんだよ。」と嬉しそうに話す娘。それを聞いて「恥ずかしがり屋の娘にできるのだろうか。」と心配になった母でした。しかし、そんな心配をよそに運動会練習を楽しんでいる様子の娘を見て安心していました。

運動会数日前の夜。「運動会で心配なことがある…」という娘。話を聞くと、体操をする前に「ひろがれ～」と大きな声でいうのがどうしてもできないとの相談でした。練習あるのみ！ということで、ドライブをしながら練習をしたり、家の中で遠くに向かって声を出す練習をしたりと何回も練習をしました。

運動会当日、朝から緊張が隠せない娘。入場門に並んだ時には、緊張で顔がこわばっていましたが、横で先生が話しかけてくれて、緊張をほぐしてくれていました。それと同時に、私たち家族の心臓もバクバクしていました。

どうにか本番を終え、娘のホッとした顔と満足気な顔を見られたことは母として嬉しかったです。その後、家族のもとに戻ってきた娘に「がんばったね」と声をかけましたが、娘の中で「もっと大きな声が出せたかも」と少し悔しそうにしていました。しかし、運動会中にたくさんの先生方、保護者の方から「がんばったね」「かっこよかったよ」と声をかけていただき、家族からの言葉だけでは得られない自信をもらった様でした。

あい組で初めて運動会に参加した時には、泣いてしまい先生に抱っこされながら入場した娘が、ひまわり組になり、緊張したり悩んだりしながら最後までやり遂げた姿を見て、とても成長を感じました。今回の娘の成長を通して、日々たくさんの先生方や保護者の方、お友達に支えられていることに感謝の気持ちでいっぱいになりました。ありがとうございました。

(ひまわり組 高江洲 ひまり母)

運動会で任された役割を家族みんなで支え見守る様子に心が温かくなりました。
素敵なお原稿ありがとうございました。



おさなご

保育理念

本園はキリスト教精神にもとづいて、園に関わる全ての人々が、神の祝福と愛と恵みの中で幼な子を中心として、神に感謝しつつ保育をする。心身の発達と人格形成の基礎となる最も大切なこの時期に望ましい環境を整え、家庭支援と地域の関わりを重視しながら、幼子にとっての最善の保育を目指す。

11月の聖句

「瞳のようにわたしを守り あなたの翼の陰に隠してください。」

(詩編 17 編 8 節)

人は安全、安心感を求めるという言葉があります。「平和」という理想・理念も結局身の安全のことがその根底にあり、人は生きているかぎり何よりも自分の安全を求めているかもしれません。

この世に生まれる多くの命の中、自立するまで人の子どもほど時間がかかる存在は他にありません。十数年もの時間が経ってもその平和(安全)を周り(大人、家庭)に頼らざるをえないもの、それが人間であるのです。これに関する一つの実験についてご紹介いたします。幼子(まだ1歳になっていない)をお母さんと3メートルほど離しておきます。二人の間には視覚的な切り立った崖がありますが、実は透明なガラス製の橋があり這いでお母さんのところまで行ける状態です。ここで一方のお母さんは笑顔し、片方は無表情な顔をします。お母さんが笑顔でいると切り立った崖を感知ししばらく動かずにいますが、少しずつ母親のところへ進みます。無表情の場合、子どもは前に進むことができず座り止ってしまいます。愛する子どもたちに必要なことは数えきれないほどありますが、もっとも簡単ですぐできることは温かく見つめることではないでしょうか。

(園長 金 汀洙)

今月の主題・ねがい		
クラス	主題	ねがい
ひかり組 0歳児	ありがとう	・神さまが創られた自然に触れることを楽しむ ・興味のある所やいろんな物に触れ探索活動を楽しむ
あい組 1歳児	ありがとう	・神さまが創られた自然に親しみ恵みを喜ぶ ・保育者や友だちの交わりの中で言葉で表現することを楽しむ
わかば組 2歳児	ありがとう	・栽培、収穫を通して神様の恵みを知り喜ぶ ・友だちとの関わりを楽しみ、様々なことを共有しながら気持ちを深める
つぼみ組 3歳児	ありがとう	・栽培、収穫を通して神様からのたくさんの恵みに感謝する ・友だちとの関わりを楽しみ、様々な体験を共有しながら気持ちを深める
ゆり組 4歳児	感謝する	・秋の実りを喜び、神さまに感謝する ・友だちと思いや考えを合わせたり、違いを伝え合いながら遊ぶ
ひまわり組 5歳児	感謝する	・秋の実りを喜び、神さまに感謝する ・生活が様々な人に支えられていることを知り、感謝する

11月の行事予定表

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
			1) 合同礼拝	2) 運動あそび	3) 文化の日 (休園)	4)
5)	6)	7)	8) 弁当会	9) 運動あそび	10) 総合避難訓練 (火災・通報)	11)
12)	13)	14) 誕生日会	15)	16) 運動あそび	17) ろう学校との 交流保育	18)
19)	20)	21) 収穫感謝礼拝	22)	23) 勤労感謝の日 (休園)	24)	25) 親子観劇& 園開放デー 午後より職員会
26)	27)	28) 合同礼拝	29)	30) 運動あそび 歯科検診 9時~		



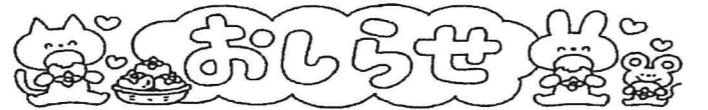
あいぐみ [2さいになります]
8日 いなふく ゆあ サン
12日 なかそね けいりゅう サン
28日 ひが ここな サン

わかばぐみ [3さいになります]
12日 あらたに さき サン
17日 こはつ そうた サン

つぼみぐみ [4さいになります]
24日 みやざと まだい サン
29日 いれい みらん サン

ゆりぐみ [5さいになります]
4日 おおしろ みお サン
9日 ごや えま サン
26日 かわかみ ぐすくま
るいす のり サン

ひまわりぐみ [6さいになります]
2日 みやざと しんげん サン



☆8日(水)は、全園児弁当会となっています。

☆21日(火)は、神さまからの恵みに感謝し収穫感謝礼拝を捧げます。当日は、野菜や果物のどちらか1個を家庭より持たせて下さい。

☆25日(土)は、園開放デーと保護者会主催による親子観劇があります。教会ホールにて劇団バクによる「3匹の子ぶた」を二部上演で行います。参加は、園児とその保護者2名までとなります。当日は、島袋小学校隣接の地域連携室の駐車場を貸して頂けますが、スペースに限りがありますので公共の交通機関等も利用されて下さい。詳しいお便りは、13日(月)に持たせます。

☆30日(木)午前9時より、後期の歯科検診を行います。お休みのないようお願いします。また、尿検査をまだ提出していない子は、10日(金)までに提出しましょう。

☆担任交代について
ひかり組の宮里まき先生が産休に入るため、担任に稻福静香先生が入ります。また、わかば組に藤原那々海先生(育休明け)が入ります。知名尚恵先生はフリー保育士となります。

☆土曜保育を利用する方は、月初めか毎週火曜日までに担任の方へ知らせて下さい。給食の準備や職員配置調整のために必要です。

クラスだより

ひかり組 (0歳児)
大前清美、稻福静香
初めての運動会では、大きな体育館を元気に動きまわったり、親子遊ゆうぎやかけっこを楽しんでいる姿に成長を感じました。最近は、言葉の理解が増し、簡単なやりとりができるようになりましたり、啞語や片言で思いを伝えようとする姿がよく見られます。又、一人遊びも上手になり、いろんなことを見つけ、手をのばしやってみたりと興味もどんどん増えてきました。今月は、園庭あそびや散歩を多く取り入れて体を使つ遊びが楽しめるようにしていきたいと思います。



あい組 (1歳児)
崎原千春、浦崎永恵

先月の運動会では、いつも違う場所の雰囲気に泣いてしまう子もいましたがクラスの出番になると、気持ちを切りかえ頑張る姿が見られ子ども達の成長を嬉しく思いました。最近は、自分でやろうとすることが増え、園バックをしょって歩いたり衣服の着脱をやってみたり、遊びの面でも園庭のロッククライミングや大きな滑り台に挑戦したりと活発に過ごしています。子どもたちのやりたい気持ちを大切にしながら援助できるようにしていきたいと思います。今月は、戸外に多く出かけ自然に触れたり、野菜の栽培を通して神さまの恵みに感謝して過ごしたいです。



わかば組 (2歳児)
藤原那々海、久保田奈々美、本愛理

先月の運動会では、いつも違う雰囲気に緊張して泣いてしまう子もいましたが、わかばさんの出番になると表情も明るくなり、のびのびとダンスやかけっこを楽しむことができました。一人一人の自信につながったと思います。たくさんのご声援ご協力ありがとうございました。今月は、収穫感謝礼拝に向けて、子ども達と野菜の栽培を計画して、生長を観察しながら秋の実りを感じていきたいと思います。



つぼみ組 (3歳児)
小渡香代美、大城結華、嘉数教育子
先月の運動会では、練習や本番を通して友だちと協力し合うことの嬉しさや音楽に合わせて体を動かすことの楽しさを感じたようです。かけっこでは、同じグループの友だちに負けたくないと競う気持ちも芽生え、勝った喜びや負けた時の悔しい表情も見られ心の成長を感じました。全力で楽しむ子ども達に温かい声援をありがとうございました。今月は収穫感謝礼拝に向け子ども達と一緒にトマトとピーマンを植えました。生長を楽しみながら神さまがつくられた恵みに感謝して過ごしていきたいと思います。



ゆり組 (4歳児)
仲間みどり、新垣善人

運動会では、たくさんの声援を受け、運動あそびやリレー、エイサーを楽しみながら友だちと一緒に最後まで頑張ることができ、嬉しさを共有する時間となりました。応援ありがとうございました。1つの行事を終え、達成感を味わうことで日々の生活の中でも新しいことに挑戦してみよう!と難しいパズルをやってみたり、友だち同士で考え合う姿が増えています。今月は、勤労感謝の日や収穫感謝礼拝を通して身近な人の働きに感謝したり、神さまからの恵みを感じながらナスの栽培や収穫を楽しみにしたいと思います。



ひまわり組 (5歳児)
山城育子、新里美奈子

先月は、保育園最後の運動会にクラス全員で参加でき嬉しく思います。それぞれに任された役割を友だちと協力して支え合いながら最後までやりとげ、どの子もキラキラと輝いていました。友だち同士の仲もより深まったように感じます。今月は、ろう学校の友だち運動会ごっこを楽しんだり、また、クラスで育てているピーマンやトマトの収穫、クッキングを通して食べ物や周囲の人に対する「ありがとう」の気持ちをもって過ごしたいと思います。

☆クリスマス祝会の聖誕劇に向けて、一人一人が大切に演じることができますように準備を始めます。